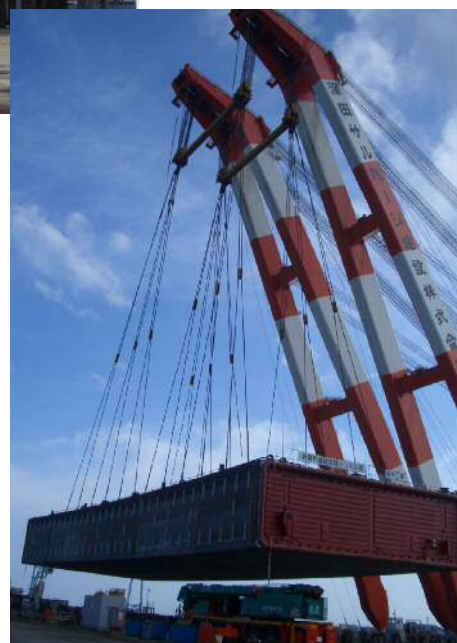


新若戸道路沈埋トンネル部（2号函）製作工事



- | | |
|------|---|
| 発注者 | 九州地方整備局
(東亜・銭高・みらいJVは2号函製作を受注) |
| 形式 | 鋼コンクリート合成構造（フルサンドイッチ式）
全長 約 80m×全幅 約 28m×全高 8.4m（曲線函） |
| 主要重量 | 鋼殻重量：約 2000 t |
| 工事概要 | 鋼殻ブロック製作・大組立：1 函 |
| 完工 | 平成 18 年 9 月（鋼殻ブロック大組立完成） |
| 特徴 | <ul style="list-style-type: none">・新若戸道路は、響灘地区から戸畑・小倉地区への交通の円滑化・物流の効率化を図るための臨港道路であり、洞海湾を横断する海底トンネル部に沈埋トンネルが採用されました。・当社は、沈埋トンネル部（全 7 函）のうち、2 号函の鋼殻製作を JV から受注し、三井造船大分工場岸壁にて、鋼殻ブロックの製作・大組立を完了しました。・JV により、3700t 吊起重機船を使用して半潜水式台船へ積み込み、北九州港まで回航、北九州市若松地区響灘の浮遊打設場所で、コンクリートの打設作業などがおこなわれました。 |